

金ヶ崎町 スポーツ推進計画



平成28年3月

金ヶ崎町・金ヶ崎町教育委員会

目 次

第1章 計画の概要

- 1 計画の策定の趣旨..... 1
- 2 計画の位置付け..... 2
- 3 計画の実施期間..... 3

第2章 現状と課題

- 1 現計画の体系..... 4
- 2 現状と課題..... 5

第3章 基本理念

- 1 スポーツの意義..... 13
- 2 基本目標..... 15
- 3 基本施策と施策の体系..... 16

第4章 スポーツ振興施策

- 1 生涯スポーツの推進..... 18
- 2 競技スポーツの振興..... 23
- 3 スポーツ環境の整備・充実..... 26

第5章 計画の実現に向けて

- 1 計画の推進体制..... 28
- 2 計画の評価・見直し..... 28

[資料編]

- スポーツ推進計画策定委員会名簿..... 29
- スポーツ推進計画策定委員会設置要綱..... 30
- スポーツ推進計画策定までの経過..... 32
- 町内スポーツ施設使用状況..... 33
- 町内小中学校体力テスト結果全国比指数データ..... 34

第1章 計画の概要

1 計画策定の趣旨

本町は、昭和45年10月、人間尊重を中核とする郷土愛と開発精神をもって、相互の敬愛と信頼により、力をあわせて、金ケ崎町永遠の発展をきずくために、金ケ崎町民憲章を制定しました。

- ◇ 教育と文化を高め 明るいまちをつくりましょう
- ◇ 健康で働き 豊かなまちをきずきましょう
- ◇ あたたかい心をむすびあい 住みよいまちをつくりましょう

この3本を町民憲章の柱とし、その中で「心身ともに明るく 健康で安全な生活をする」ことを掲げています。

また、この町民憲章の精神にのっとり、昭和54年6月全国に先駆け「生涯教育の町」を宣言し、「いつでも」、「どこでも」、「だれでも」

- ・ ひとり いち学習
- ・ ひとり いち活動
- ・ ひとり いちスポーツ
- ・ ひとり いち工夫
- ・ ひとり いち奉仕

に努めることを宣言しました。

これまで本町では、この生涯教育宣言である「ひとり いちスポーツ」の実践を目指して総合的かつ計画的にスポーツ施策を進めるため、金ケ崎町教育振興計画を策定し、その計画の中で「健康で元気な暮らしを推進する」ことを目的に、「生涯スポーツの振興」を盛り込み、「気軽に楽しめるスポーツ振興」と「スポーツ競技力の向上」を施策の基本方針として、心身の健康増進及びスポーツ競技力の向上に努めてきました。

一方、国では、スポーツ振興法を50年ぶりに全面的に改正し、平成23年8月にスポーツ基本法を施行し、同法に基づきスポーツ基本計画を定め、平成24年度からスポーツ立国の実現を目指して国家戦略としてスポーツに関する施策を総合的かつ計画的に推進することとしており、本町においてもこれに呼応したスポーツ施策の展開が求められています。

第1章 計画の概要

そこで、本町では、スポーツを取り巻く環境の変化や国の動向等を踏まえながら、「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、町民の権利」であるという認識のもとに今後のスポーツ施策を総合的かつ計画的に推進するため、新たに「金ヶ崎町スポーツ推進計画」を策定するものです。

○ スポーツ基本法（平成23年法律第78号）

（地方スポーツ推進計画）

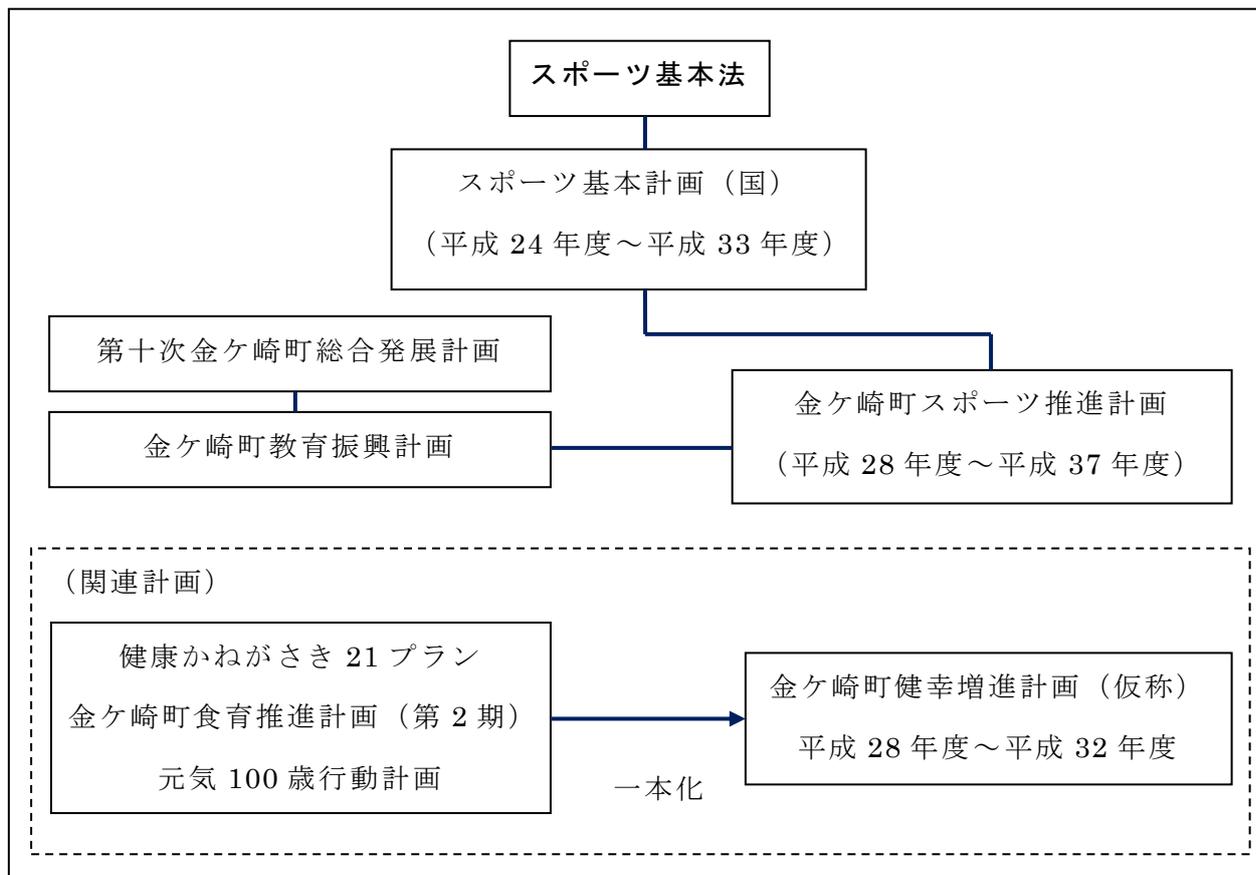
第10条 都道府県及び市町村の教育委員会は、スポーツ基本計画を参酌して、その地方の実績に即したスポーツの推進に関する計画（以下「地方スポーツ推進計画」という。）を定めるよう努めるものとする。

2 計画の位置付け

本計画は、スポーツ基本法第10条に規定する地方スポーツ推進計画として策定するものであり、国のスポーツ基本計画と第十次金ヶ崎町総合発展計画を上位計画として、地域の実情に即した計画として策定するものです。

なお、本計画でのスポーツの定義を、スポーツ基本法の前文にある「スポーツは、心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自立心その他の精神の涵養のために、個人又は集団で行われる運動競技その他の身体活動」と捉え、ルールに基づいて勝敗や記録を競うスポーツだけでなく、健康づくりのために行うウォーキングや自然に親しむハイキングなど、目的をもった身体活動のすべてをスポーツとして扱うこととします。

そのため、心身の健康増進を主たる目的とした「金ヶ崎町健幸増進計画」など、スポーツ及び健康づくりにかかわる全ての事業を本計画の関連事業として位置付けます。



3 計画の実施期間

平成28年度（2016年度）を初年度とし、平成37年度（2025年度）を目標年度とする10か年計画とします。

なお、スポーツを取り巻く環境の変化に適切に対応し、施策の見直し等に結びつけるため、5年経過後においては、その時点での計画の進捗状況や社会情勢の変化等に応じて必要な見直しを行うものとします。

第2章 現状と課題

1 現計画の体系

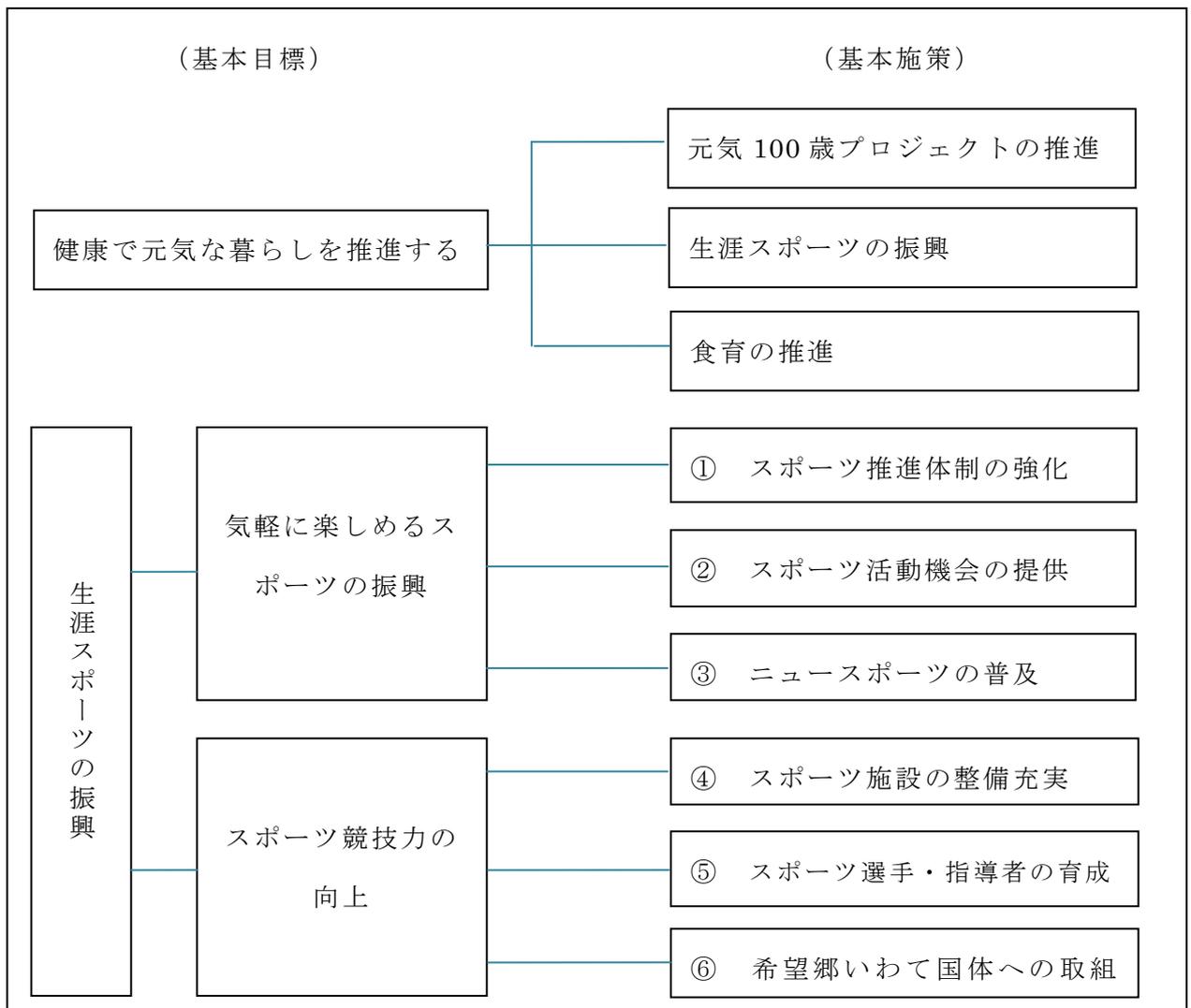
金ヶ崎町教育振興計画生涯スポーツ振興の概要

計画期間：平成23年度から平成27年度まで（5年間）

基本目標：健康で元気な暮らしを推進する。

目標背景：急激な少子高齢化の進行とともに科学技術の高度化、情報化の発展により、精神的なストレスが増大したり、日常生活において身体を動かす機会が減少し、体力の低下や生活習慣病の増加など、心身両面にわたる健康上の問題が顕著化しているため。

施策体系



2 現状と課題

金ケ崎町教育振興計画（計画期間：平成23年度～27年度）において、計画された生涯スポーツ振興事業等の現状と課題は次のとおりです。

各課題については、スポーツを取り巻く環境の変化や国の動向を踏まえながら、本計画への位置付けを整理します。

（1）気軽に楽しめるスポーツの振興

【計画】

- ① 町民が子どもから高齢者まで楽しく日常的にスポーツを楽しむことができるよう多様な参加機会の充実を図ります。
- ② 町民のスポーツニーズを把握し、スポーツ推進委員と総合型地域スポーツクラブが連携して気軽に楽しめるスポーツの普及に努めます。
- ③ 高齢化が進行する中、スポーツを通じた健康づくりや体力づくりへの期待が高まっていることから、保健部門と連携した生活習慣病予防の取り組みやスポーツを通じた交流の促進など、町民の健康と生きがいをづくり事業を実施します。
- ④ 体育協会や（一財）金ケ崎町生涯スポーツ事業団（以下「生涯スポーツ事業団」という。）と連携を強化し、若い世代へのスポーツ普及並びに指導者育成を行います。

【現状】

- ① 体育協会、生涯スポーツ事業団、金ケ崎スポーツクラブ、スポーツ推進委員協議会※1、金ケ崎町スポーツ少年団本部等と連携して各種スポーツ大会の開催（金ケ崎マラソン大会、町民スポーツ大会、町民運動会等）を通じ生涯スポーツを推進しています。

〔金ケ崎マラソン大会〕

金ケ崎マラソン大会は、毎年開催しており、昭和58年から町民「手づくり」の大会としてスタートし、平成27年の第33回大会では初めて参加者2,000名を超えるなど、県内有数のマラソン大会として着実に成長を遂げています。

〔町民スポーツ大会〕

町民スポーツ大会は、開催を通じて生涯にわたるスポーツの日常化を促進し、

第2章 現状と課題

町民の健康維持増進及び体力の向上を図ることを目的とした6地区自治会連合会対抗のスポーツ大会です。

本町を6地区に分け、自治会連合会対抗形式で、毎年開催しており、競技種目は軟式野球、卓球、ビーチボールバレー、スローピッチソフトボール、ゲートボール、ソフトバレーボール、グラウンド・ゴルフの7種目を実施しています。

〔町民運動会〕

5年毎に開催される町内全部の自治会が参加する運動会であり、平成22年度は従来通りの20チーム対抗、2,000名を超える参加者を得て運動会を開催しました。平成27年度にも大会を予定していましたが雨天中止となりました。

〔町内各種スポーツイベントへの共催と後援〕

町内で開催される各種スポーツイベントへの共催と後援を通年で実施しています。

- ② 各地域において、スポーツ推進委員が3分間ストレッチ、カローリング、金ケ崎スポーツクラブでは子どもたちを対象とした各種スポーツ教室の開催や高齢者を対象としたノルディックウォーキング、スカットボール等ニュースポーツの普及に努めています。
- ③ 元気100歳プロジェクト、金ケ崎スポーツクラブと連携し、高齢者を対象としたノルディックウォーキング等の健康づくり事業を展開しています。
- ④ 体育協会に委託し、指導者育成事業を実施している他、体育協会や生涯スポーツ事業団が児童生徒を対象としたイベント等を行っています。

(その他)

- ・ 町内のスポーツ少年団チーム及び体育協会登録チーム、町内のスポーツ活動団体に対して、体育館等一部のスポーツ施設の使用料を免除しています。
- ・ 優れたスポーツ活動実績を残した個人及び団体が、東北大会以上の大会に出場するに際して、その経費一部を補助しています。
- ・ スポーツ少年団を対象に毎年5種目体力テストを実施し、スポーツ競技力向上に努めています。
- ・ 総合型地域スポーツクラブ※²については、「金ケ崎スポーツクラブ」と「森山

第2章 現状と課題

スポーツ倶楽部」の2団体が活動しており、国の目指す少なくとも市町村に一つを設立する目標は達成しております。

* 総合型スポーツクラブ・金ヶ崎スポーツクラブの会員数の推移

	未就 学児	小学 生	中学 生	高校 生	成人 (60歳以上を 除く)	60歳以上 ～	男/ 女比率	合計
H24 会員数	0	58	8	1	63	12	1.04	142
H25 会員数	6	74	27	7	92	13	1.02	219
H26 会員数	9	85	24	3	87	31	0.94	239
H27 会員数	22	89	27	4	86	31	0.86	259

「金ヶ崎スポーツクラブ事務局提供資料」より

* 総合型スポーツクラブ・森山スポーツ倶楽部の会員数の推移

	H24	H25	H26	H27
会員数	135人	108人	96人	96人

「森山スポーツ倶楽部事務局提供資料」より

【課題】

- ① 町民スポーツ大会や町民運動会は、地域単位チームで競技していますが、年齢層に偏りがあり、選手の繰り出しが困難な地域が出ています。
- ② 出前教室等により地域の要望によりニュースポーツの普及活動を行っていますが、各団体等がより自発的にニュースポーツの普及活動ができるよう種目講習会の実施回数を増やす等の活動支援を行う必要があります。
- ③ 新たな健康づくり事業が展開されており、引き続き推進していきます。
- ④ スポーツ少年団の組織数、団員数、指導者数が減少傾向にあります。少子化、学校教育との関係に配慮しながら、今後の活動充実に向けた取組を整理する必要があります。

第2章 現状と課題

* 金ヶ崎町スポーツ少年団本部登録数の推移

区分/年度	H23	H24	H25	H26	H27
組織数（団）	24	24	22	21	19
団員数（人）	447	402	412	357	367
指導者数（人）	97	79	76	76	70

「金ヶ崎町スポーツ少年団本部事務局資料」より

- ・ 全国平均に比べ、町民のスポーツを実施率は非常に高くなっています。ただし、平成34年度の国の目標数値にはまだ到達していない状況です。

* 成人の週1回以上、週3回以上のスポーツ実施率

	週1回以上	週3回以上
H25 金ヶ崎町実施率	60.3%	12.4%
H26 金ヶ崎町実施率	62.9%	23.1%
H27 全国平均	40.4%	19.6%
H34 国の目標値	65.0%	30.0%

「県民のスポーツ実施状況に関する調査平成25年～平成26年実施率」より

※1 スポーツ推進委員協議会

スポーツ基本法第32条第1項の規定により委嘱される者「スポーツ推進委員」で構成される協議会で、各委員はスポーツの振興のため住民に対しスポーツの実技の指導その他スポーツに関する指導及び助言を行う役割、スポーツ推進のための事業の実施に係る連絡調整の役割を担っています。

※2 総合型地域スポーツクラブ

総合型地域スポーツクラブは、学校を卒業した後にスポーツ機会が減少するという日本の特徴に鑑み、国民の誰もが生涯にわたりスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会を実現するために、国が育成に努めている地域住民が主体的に運営するスポーツクラブの形態です。

(2) スポーツ競技力の向上

【計画】

- ① 選手の競技力向上を図るため、体育協会及び生涯スポーツ事業団と連携して指導者を確保し、講習会を実施して選手の競技力向上を図ります。
- ② 平成28年に開催される希望郷いわて国体開催に向けて、準備委員会及び実行委員会を設置し、大会開催に向けた体制整備を行うとともに、選手と審判員の育成を図ります。

【現状】

- ① 体育協会、生涯スポーツ事業団及びスポーツ少年団本部と連携し、指導者対象の各種講習会、選手を対象としたランニング教室等の事業を実施しています。
- ② 平成28年10月開催の第71回国民体育大会「希望郷いわて国体」開催に向け、国体実行委員会や中央生涯教育センター内に国体推進係を設置、競技会場となる金ヶ崎中学校ソフトボール場及び森山総合公園野球場の改修工事を実施する等整備を行いました。また、平成27年9月、国体リハーサル大会「第67回全日本総合女子ソフトボール選手権大会」を開催し、競技運営やおもてなし等の状況を確認しました。

【課題】

- ① 指導者の高齢化の進行や後継者が不足している競技団体があります。また、種目によっては、競技者の減少が見受けられ、種目ごとの競技人口の維持が課題となっています。

* 金ヶ崎町体育協会登録加盟団体会員数の推移

	H23	H24	H25	H26	H27
各種目登録会員数	1,157人	1,204人	1,131人	1,096人	1,045人
指導者数	88人	86人	83人	105人	92人
公認指導者数	72人	58人	49人	52人	49人
公認審判員数	242人	180人	172人	189人	189人

「金ヶ崎町体育協会 平成24年度～平成26年度資料」より

第2章 現状と課題

- 町内小中学校、スポーツ少年団を対象に行っている体力テスト結果で、複数種目が全国平均を下回っています。青少年期を対象とした、体力向上のための施策が必要です。

* 町内小中学校の児童・生徒の体力測定結果

全国平均を上回る種目数（小学校 8種目×6学年=48種目）

（男子）H24: 13/48種目 H25: 17/48種目 H26: 15/48種目

（女子）H24: 19/48種目 H25: 18/48種目 H26: 16/48種目

全国平均を上回る種目数（中学校 8種目×3学年=24種目）

（男子）H24: 17/24種目 H25: 16/24種目 H26: 18/24種目

（女子）H24: 12/24種目 H25: 22/24種目 H26: 22/24種目

「金ケ崎町教育委員会事務局平成24年度～平成26年度資料」より

* スポーツ少年団を対象に行っている体力テスト結果

（男子）全国平均を上回る種目H26 1/5種目

（女子）全国平均を上回る種目H26 2/5種目

* スポーツ少年団体力テスト結果（8歳～12歳平均値）

種目/年度		男子	全国値との比較	女子	全国値との比較
立幅とび	H26 町	157.2	↓	174.7	↑
	全国（H22～H26）	157.9		158.8	
上体起こし	H26 町	16.5	↓	18.2	↓
	全国（H22～H26）	19.3		19.7	
腕立伏せ	H26 町	7.6	↓	10.7	↓
	全国（H22～H26）	17.5		26.8	
時間往復走	H26 町	36.7	↓	37.2	↓
	全国（H22～H26）	38.2		38.1	
5分間走	H26 町	1078.3	↑	1071.3	↑
	全国（H22～H26）	1056.1		1034.2	

第2章 現状と課題

「スポーツ少年団本部平成26年度資料」より

- * 1日30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上行っている成人の割合

H25 全国平均	30.5%
H24 金ヶ崎町の実績値	26.3%
H26 金ヶ崎町の実績値	28.1%
H32 金ヶ崎町の目標値	35.0%

「金ヶ崎町健幸増進計画目標値及び実績値」より

- * 金ヶ崎町特定健康診査（40歳以上～74歳以下）における肥満者数の割合

	H24 実績値	H26 実績値
BMI25以上の者の割合（男性）	28.1%	27.3%
BMI25以上の者の割合（女性）	23.6%	24.0%

「金ヶ崎町健幸増進計画目標値及び実績値」より

- * 日常生活における町民歩数平均

	全国平均（H25）	本町平均値（H26）
40歳、50歳、60歳の平均（男性）	7,099歩	8,877歩
40歳、50歳、60歳の平均（女性）	6,249歩	7,964歩
70歳、80歳の平均（男性）	5,393歩	7,194歩
70歳、80歳の平均（女性）	4,470歩	6,174歩

「平成25年国民健康・栄養調査」「金ヶ崎町健幸増進計画目標値及び実績値」より

- ② ソフトボールスポーツ少年団の消滅や金ヶ崎中学校ソフトボール部員の減少等町内ソフトボール競技人口の減少が見られます。
- ・ 国体終了後、国体を契機とした町のスポーツ振興を検討する必要があります。

(3) その他

① 町内スポーツ施設の状況

【現状】

金ケ崎町の主要スポーツ施設の管理運営について、民間の創意工夫による町民の利用しやすい効率的な運営が図られるよう、指定管理制度を導入しています。

■施設名：森山総合公園 指定管理者：(一財)金ケ崎町生涯スポーツ事業団

■施設名：金ケ崎町文化体育館及び町民運動場 指定管理者：金ケ崎町体育協会

■施設名：和光ドーム 指定管理者：株式会社金ケ崎福祉フロンティア

・ 2016年希望郷いわて国体に向け、既存スポーツ施設の大規模改修を行いました。

■金ケ崎町文化体育館：平成20年実施、床張替

■町民運動場：平成23年実施、夜間照明設置

■金ケ崎中学校ソフトボール場：平成25年度実施、ソフトボール場グラウンド改修

■森山総合公園：平成25年実施 陸上競技場全面改修

：平成25年実施 陸上競技場備品格納庫新築

：平成25年実施 陸上競技場競技備品の更新

：平成26年実施 テニスコート人工芝全面張替

：平成26年実施 野球場改修（内野整備、スコアボード改修、ス

ピードガン設置、夜間照明改修）

【課題】

- ・ 冬期間でも十分スポーツができるよう土間付き体育施設の増設の要望もあることから、現状施設の利用状況について検証する必要があります。
- ・ 各地区生涯教育センター体育館等、屋内施設の老朽化が進んでいます。
- ・ 国体のため整備した施設の利活用について、具体策を検討してゆく必要があります。

第3章 基本理念

1 スポーツの意義

(1) スポーツ基本法の観点から

スポーツ基本法では、スポーツの価値や意義、スポーツの果たす役割の重要性を次のとおり示しています。

【スポーツは文化】

スポーツは、人生をより豊かにし、充実したものにするとともに、人間の身体的、精神的な欲求に応える世界共通の人類の文化の一つであり、町民が生涯にわたってスポーツに親しむことは、大きな意義があります。

【スポーツは心身ともに健康で文化的な生活の営みに不可欠】

スポーツは、体を動かすという人間の本質的な欲求に応えるとともに、爽快感や達成感等の精神的充足、楽しさや喜びをもたらす、さらには体力の向上や精神的なストレスの発散、生活習慣病の予防、心身の両面にわたる健康増進等大きな効果があります。

特に、高齢化の進展や生活習慣の多様化によりスポーツをする機会の減少が予想されることから、町民が生涯にわたりスポーツに親しむことができる豊かなスポーツライフを送ることが大切です。

【スポーツによる地域社会の活性化】

スポーツは、子どもから高齢者まで地域住民が世代を超えて交流を深め、住民相互の新たな連帯感を促すとともに、住民が一つの目標に向かって共に努力し達成感を味わうことや地域に誇りと愛着を感じることができ、人間関係の希薄化等の問題を抱えている地域社会の再生につながる等地域社会の活性化に大きな役割を果たすことが期待されます。

【スポーツによる青少年の健全育成】

スポーツは、青少年の心身の健全な発達を促すものであり、特に自己責任やフェアプレー精神の育成のほか、仲間や指導者との交流を通じ、コミュニケーション能力の育成、豊かな心と他人に対する思いやりの育成、さらに精神的ストレスの解消による心の安定、多様な価値観を認め合う等青少年の健全育成に大きな効果が期待されます。

(2) 健康づくりの観点から

国における健康づくり対策への取り組みは、昭和53年からの第一次国民健康づくり対策が始まりとされており、その後、昭和63年からの第二次国民健康づくり対策を経て、平成12年には「21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21）」が策定され、平成14年には「健康日本21」等国民の健康づくりや疾病予防をより積極的に推進するために健康増進法が制定されました。

この「健康日本21」は、壮年期死亡の減少や健康寿命の延伸等を目的としています。これを踏まえて、平成18年には、生活習慣病の予防対策として、「健康づくりのための運動指針2006～生活習慣病予防のために～」(エクササイズガイド2006)が策定されました。

また、平成24年10月には、高齢化の進展に伴う介護予防の重要性の増大に伴い、これまでは生活習慣病の予防を第一として60代までを対象とした「エクササイズガイド2006」を70代以上も対象としたものに改定する方針を決め、スポーツによる健康づくりを推進しようとしているところです。

こうした国の取り組みからも分かるように、人間が健康で長生きするための要素としてもスポーツの重要性が認識されています。

(3) 東日本大震災からの復興への取り組みから

平成23年3月11日、国内の観測史上最大となるマグニチュード9.0を記録した東日本大震災は、岩手県、宮城県、福島県の沿岸部を中心に、地震と大津波により甚大な被害をもたらしました。

岩手県では、沿岸部の市町村で多数の建物が損壊し、また、多くの人命が失われ、被災者にとっては、今もなお厳しい生活を余儀なくされています。

このような状況下で、震災直後からトップアスリートたちが被災地を訪れ、炊き出しやスポーツを通じて被災者に元気と笑顔を届ける活動が行われています。

このように、私たちは、復興への取り組みを通じて、スポーツの持つ力を再認識したところであり、地域の一体感や活力を醸成し、地域社会の再生に大いに貢献するものとして、長期間にわたる復旧・復興への取り組みにおいて、重要な役割を担うものと考えます。

2 基本目標

～いつでもどこでも誰でも気軽にスポーツに親しめるまち～

「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、全ての人々の権利」であり、全ての町民がいつでもどこでも誰でも気軽にスポーツに親しみ、スポーツを通じて健康でいきいきと暮らすことができる金ケ崎町の実現を目指します。

国では、平成23年に制定したスポーツ基本法において、「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、すべての人々の権利」であることなど8項目にわたって基本理念を定めるとともに、国、地方公共団体は、基本理念にのっとり、スポーツに関する施策を策定し、実施する責務を有することを明記しました。

さらに、この法律に基づくスポーツ施策の総合的・計画的な推進を図り、国がスポーツ立国戦略に掲げた基本的方向性を踏まえて平成24年度から10年間を計画期間とする新たなスポーツ基本計画を策定しました。

一方、本町では、少子高齢化の進行、世代間交流希薄化等、生活習慣の多様化によりスポーツの取り巻く環境も大きく変化しており、スポーツ競技力の向上のみならず心身の健康づくり、仲間づくり、生きがいくくり等さまざまな目的で気軽にスポーツに親しめる環境づくりが求められています。

また、2016「希望郷いわて国体」正式競技少年男子ソフトボールが本町で開催されますが、町民・企業・団体・行政が一体となって成功に導くことが重要な課題となっており、特に、今回の国体は、東日本大震災からの復興に取り組む中で開催されるもので、町民の絆を深め、地域の一体感や活力の醸成、地域社会の再生に貢献するものと考えています。

以上の状況を踏まえて、町民のスポーツニーズを把握し、国体の成功に向けた取り組みを進めるとともに、国のスポーツ基本法、スポーツ立国戦略及びスポーツ基本計画に呼応し、『いつでもどこでも誰でも気軽にスポーツに親しめるまち』を基本方針として、国体を契機に町民へのさらなるスポーツの定着化を図り、すべての町民がスポーツに親しみやすい環境づくり、スポーツを通じて健康でいきいきと暮らすことができる金ケ崎町の実現を目指します。

3 基本施策と施策の体系

基本目標を実現するため、基本的施策と施策の体系を次のとおり定めます。

【基本施策】

(1) 生涯スポーツの推進

子どもから高齢者まで生涯を通じて楽しく日常的にスポーツを楽しむことができるよう生涯スポーツの推進に努めます。

(2) 競技スポーツの振興

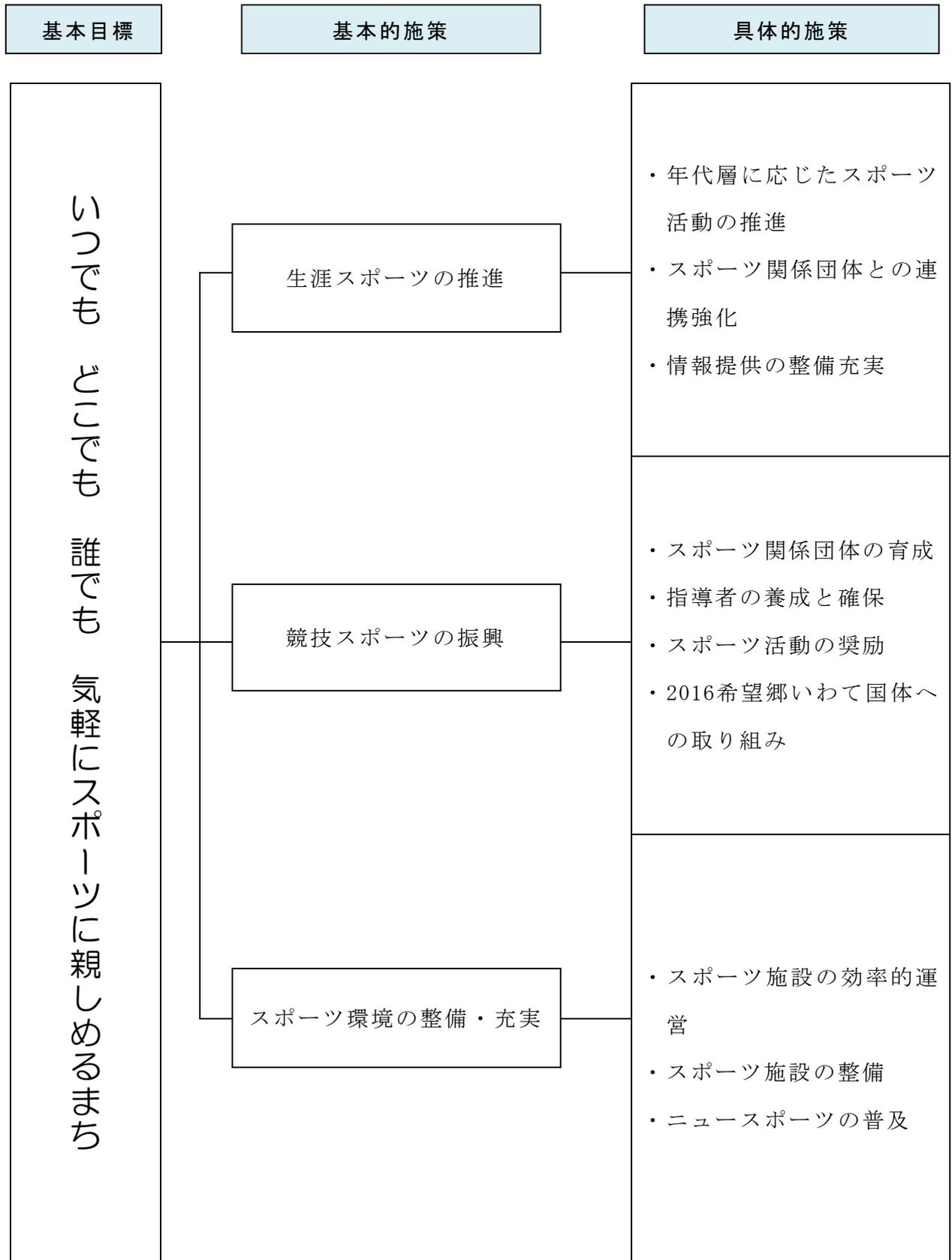
競技スポーツの振興を図るためには、スポーツ大会等のスポーツ事業を企画運営する組織や人材が必要です。また、競技力を向上させる場合にも、指導に当たる組織や人材が必要です。

このため、スポーツ競技力の振興を目指し、スポーツを支えるための組織・人材等との連携強化を図ります。

(3) スポーツ環境の整備・充実

少子高齢化の進行や生活習慣の多様化によりスポーツを取り巻く環境も大きく変化しており、スポーツ競技力の向上だけでなく、心身の健康づくり、仲間づくり、生きがいつくり等さまざまな目的で気軽にスポーツに親しめる環境づくりに努めます。また、町民の多様なスポーツニーズに対応できるようスポーツ施設の適正な維持管理や整備に努めます。

【施策の体系図】



第4章 スポーツ振興施策

1 生涯スポーツの推進

(1) 年代層に応じたスポーツ活動等の推進

① 子どもたちのスポーツ推進

施策1：スポーツを始めるきっかけづくり

近年、金ケ崎町の小学生の体力・運動能力は、全国平均値を下回る項目が目につくようになりました。そこで、スポーツに親しんでいない子どもたちが、スポーツを体験したり、一流選手のプレーを間近で目にすることができるような魅力ある事業の実施に努め、スポーツに興味を持ち、スポーツを始めるきっかけづくりを推進します。

[具体的な内容]

- ・ 体育協会、スポーツ少年団本部、金ケ崎スポーツクラブ等との連携によるスポーツ教室の開催
- ・ 実業団チームによるランニング教室等の開催

施策2：スポーツに親しむ機会の提供

子どもたちが興味をもち、気軽に楽しめるスポーツ機会の提供に努めます。

[具体的な内容]

- ・ ニュースポーツ等気軽に楽しめるスポーツに親しめる環境づくり
- ・ 子ども会やPTAなどが行うスポーツ・レクリエーション行事への支援
- ・ 小学校を中心としたスポーツ少年団員募集への協力

施策3：教育現場におけるスポーツ活動の充実

幼稚園から大学までの子どもたちの健全育成については、各教育機関の主体的な取り組みを基本とし、各成長段階で必要な体力・運動能力の向上を目指し、各教育機関と連携したスポーツ活動の充実に努めます。

[具体的な内容]

- ・ 町内の小・中学校の体育授業や部活動、小学校体育連盟等が主催する大会において使用するスポーツ施設の使用料の減免
- ・ 全国大会や東北大会等へ参加する選手派遣費用への一部助成

② スポーツ少年団の活動支援

施策1：スポーツ少年団の充実

小学校体育連盟、中学校体育連盟、高等学校体育連盟等の学校体育団体の活動を支援し、連携を図りながらスポーツ少年団の活動と指導者の育成に努めます。

[具体的な内容]

- ・スポーツ少年団本部への活動助成
- ・スポーツ少年団認定員養成研修への派遣
- ・スポーツ少年団指導者を対象とした研修会の実施

施策2：各種大会の開催・選手派遣の支援

スポーツ少年団の普段の練習活動、交流試合や各種大会の開催、選手の派遣について、支援します。

[具体的な内容]

- ・スポーツ施設使用料の減額免除
- ・スポーツ少年団各種大会の開催支援
- ・全国大会や東北大会等へ参加する選手の派遣費等の一部助成

③ 働く世代のスポーツ推進

施策1：スポーツに親しむ機会の提供

時間に制約のある働く世代が、それぞれのライフスタイルに応じて、気軽にスポーツに取り組むことができるよう、各スポーツ団体や体育協会各支部と連携し、さまざまなスポーツイベントを開催し、自由にスポーツを選択し取り組める機会の提供に努めます。

[具体的な内容]

- ・「金ヶ崎マラソン大会」の実施
- ・「町民スポーツ大会」の実施
- ・「町民運動会」の実施（5年に1回）
- ・「町民ゴルフ大会」の実施
- ・気軽に楽しめるニュースポーツ大会の開催

- ・町内各競技スポーツイベントの共催と後援の支援

施策2：スポーツを通じた健康づくり

働く世代に生活習慣病が増加する中、心身の健康を維持・増進するためにはスポーツは有効な手段であることから、庁内関係部署等と連携し、日常生活の中で気軽に取り組める軽体操やウォーキングのようにマイペースで取り組むことができる健康づくりのためのスポーツ活動を推進します。

[具体的な内容]

- ・出前講座によるニュースポーツの普及促進
- ・レクリエーションスポーツの普及促進
- ・町民の体力テストの実施

④ 高齢者のスポーツ推進

施策1：無理なくスポーツに親しむ機会の提供

高齢者の体力や身体能力の衰えを踏まえたうえで、健康づくり部門、スポーツ推進委員協議会、金ヶ崎スポーツクラブなどと連携し、自分の体力や身体能力に応じて、地域や日常生活の中で無理なくスポーツに取り組む機会を提供します。

[具体的な内容]

- ・出前講座によるニュースポーツの普及促進
- ・レクリエーションスポーツの普及促進
- ・健康づくり部門との連携による金ヶ崎町健幸増進計画（仮称）の推進

施策2：スポーツに取り組むための意識啓発

体の健康は心の健康にもつながります。高齢者が活発で張りのある日常生活を送れるように、体力測定の手を差し伸べ、自分の体力を把握し、健康維持・増進のためにスポーツに取り組もうとする意識啓発に努めます。

また、スポーツを「観る」ことで、スポーツに対する興味を高め、自らスポーツに取り組もうとする意識を持てるようなきっかけづくりに努めます。

[具体的な内容]

- ・健康づくり部門との連携による金ヶ崎町健幸増進計画（仮称）の推進

- ・広報による町内スポーツイベントの周知

(2) スポーツ関係団体との連携強化

金ケ崎町体育協会等のスポーツ関係団体の活動を支援するとともに、連携を密にし、役割分担を明確にしながら、スポーツ活動推進体制の整備充実に努めます。また、高齢者や障害者のスポーツ振興は、町の関係部署との連携を図りながら推進します。

施策1：スポーツ推進事業への共催・後援

体育協会等スポーツ関係団体、ニュースポーツ団体、レクリエーション団体等が実施するスポーツ推進事業に対し、共催や後援を行います。

施策2：スポーツ指導者の資質向上等

競技力向上や生涯にわたりスポーツに親しむためには、スポーツ指導者の役割が重要であることから、スポーツ指導者の資質向上に努めます。

また、関係団体との情報交換を進め、スポーツ指導者の発掘や情報提供に努めます。

[具体的な内容]

- ・競技団体の実施する指導者等講習会の周知や協力支援
- ・岩手県等が開催する講習会等の開催周知

施策3：各種スポーツ大会等への協力

各種スポーツ大会等の開催について、スポーツ推進委員の派遣協力を努めます。

施策4：企業への大会支援の要請

各種スポーツ大会等の開催運営に当たり、大会実行委員会への参加や特別協賛などによる企業からの支援を働きかけます。

[具体的な内容]

- ・「金ケ崎マラソン大会」や国体への協賛要請

施策5：スポーツ推進委員との連携

スポーツ推進委員がその役割を理解し活躍できるよう講習会への参加を促す等資質の向上に努めるとともに、連携して全町的に活動できるよう必要な支援

を行います。

[具体的な内容]

- ・岩手県が実施する各種講習会への参加促進
- ・新任委員を中心としたスポーツリーダー等養成研修会への派遣
- ・広報やホームページでスポーツ推進委員の活動周知

(3) 情報提供の整備充実

① 情報共有によるスポーツの普及促進

施策1：スポーツの情報発信

町民がスポーツに興味をもち、自分に合ったスタイルでスポーツに参画できるように、スポーツ大会等の開催、スポーツ観戦、大会運営ボランティアの募集などの各種スポーツに関する情報をホームページ等で発信します。

[具体的な内容]

- ・町のホームページを活用したスポーツ事業の情報提供
- ・町のホームページを活用したスポーツ指導者の情報提供
- ・町のホームページを活用した各種大会などの運営スタッフの募集
- ・小学校を中心としたスポーツ少年団員募集への協力

施策2：情報システムの利便性の向上

町からの情報発信だけに留まらず、町民からの声を積極的に受入れ、より町民ニーズに沿ったスポーツ施策が図られるように、情報の双方向性の向上に努めます。

[具体的な内容]

- ・SNSの即時性や拡散性等を活かしたスポーツ施策のホームページの開設
- ※SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)

人と人とのつながりの促進・サポートするコミュニティ型のWebサイトのことで、「フェイスブック」や「ツイッター」などが有名です。

具体的なサービスとしては、友人間のコミュニケーションを円滑にする手段や場を提供したり、趣味や嗜好など共通する要素を通じた新たな人間関係を構築する場を提供するなどの多様なサービスがあります。

※ 成果指標（5年後・10年後）

指標	単位	H26	H32	H37
成人の週1回以上のスポーツ実施率	%	62.9	64.0	65.0
成人の週3回以上のスポーツ実施率	%	23.1	26.6	30
成人肥満者（BMI 25以上）の割合（40歳以上）	%	男性 27.3 女性 24.0	男性 26.0未満*1 女性 22.0未満*1	男性 25.0未満 女性 21.0未満

*1 金ヶ崎町健幸増進計画の平成32年度目標値です。

2 競技スポーツの振興

（1）スポーツ関係団体の育成

① 金ヶ崎町体育協会

施策1：事業運営に対する支援

金ヶ崎町体育協会は、町内のスポーツ団体の統括団体として、競技力向上と町民への生涯スポーツの普及活動をしており、町民に対するスポーツ機会の提供者として大きな役割を担っていることから、協会の事業運営に対し、必要な支援を行います。

[具体的な内容]

- ・ 体育協会運営事業への助成
- ・ 体育協会各スポーツ事業への支援
- ・ スポーツ指導者育成事業への支援

施策2：スポーツ大会等の協働推進

金ヶ崎マラソン大会等本町が主催するスポーツ大会等の開催にあたり、体育協会の機能を最大限に活用した協働体制の強化を図ります。

② （一財）金ヶ崎町生涯スポーツ事業団

施策1：事業運営に対する支援

（一財）金ヶ崎町生涯スポーツ事業団は、町内最大のスポーツ施設である森

山総合公園の指定管理を行っており、各種スポーツ事業、スポーツ指導者育成活動等町民だけでなく、町内企業に従事する社員等に対してもスポーツ機会の提供に努めていることから、連携を強化し必要な支援を行います。

[具体的な内容]

- ・生涯スポーツ事業団の運営支援
- ・各スポーツ事業への後援

③ 金ヶ崎スポーツクラブ

施策1：スポーツ推進事業への支援

金ヶ崎スポーツクラブが実施するスポーツ推進事業に対し、支援を行います。

[具体的な内容]

- ・金ヶ崎スポーツクラブへの活動助成

施策2：町民への周知拡大

より多くの町民がスポーツに親しみ、地域の連帯意識の高揚や世代間交流等による地域の活性化が図られるよう金ヶ崎スポーツクラブの活動等について町の広報やホームページ等を活用し周知します。

[具体的な内容]

- ・町の広報、ホームページで周知

(2) 指導者の養成と確保

施策1：スポーツ指導者の育成・確保

町民の多様なスポーツニーズに応えるため、スポーツ関係団体と連携を図りながら、公認指導者等のスポーツ指導者の育成や活用に努めます。

[具体的な内容]

- ・スポーツ指導者養成事業の実施
- ・スポーツ指導者を対象とした研修会、意見交換会の実施
- ・スポーツ指導者リストの作成・活用

※ 成果指標（5年後・10年後）

指標	単位	H26	H32	H37
指導者数	人	105	121	138
公認指導者数	人	52	67	82
公認審判員の増加	人	189	204	229
児童生徒体力テスト 結果を全国平均値より 高める	種目	小学生男子 15種目/48種目 小学生女子 16種目/48種目 中学生男子 18種目/24種目 中学生女子 22種目/24種目	小学生男子 31種目/48種目 小学生女子 32種目/48種目 中学生男子 21種目/24種目 中学生女子 23種目/24種目	小学生男子 48種目/48種目 小学生女子 48種目/48種目 中学生男子 24種目/24種目 中学生女子 24種目/24種目

（3）スポーツ活動の奨励

いつでもどこでも誰でも気軽に参加できる地域のスポーツ大会や運動会等各種スポーツ活動に親しめる機会づくりに努めます。

[具体的な内容]

- ・各種スポーツ大会開催支援
- ・広報やホームページを活用したスポーツ大会の周知

（4）2016「希望郷いわて国体」への取り組み

2016「希望郷いわて国体」の成功を目指し、町民総参加のもと、企業、団体、ボランティアなど多様な主体が参画し、全国から訪れる方々をおもてなしの心でお迎えし、感動と友情の輪を広げ、緑豊かな自然や歴史と文化の薫る金ケ崎町の魅力を全国に発信します。

[具体的な内容]

- ・参加選手・監督等全国から訪れる方々への花いっぱい運動等によるおもてなし事業の実施
- ・ボランティアスタッフの募集、研修会の実施
- ・町内出身国体選手への支援
- ・国体終了後、2016「希望郷いわて国体」の開催を記念した講演会等の開催
- ・国体終了後、整備した競技施設を活用しての大会等の誘致

3 スポーツ環境の整備・充実

(1) スポーツ施設の効率的運営

施策1：町民ニーズに即したスポーツ施設の管理運営

スポーツ施設に対する町民のニーズ把握に努め、より利用者が使いやすい施設運営に努めます。

また、指定管理者制度による公募での指定管理者の選定を基本とし、町民サービスの向上と効率的な施設の管理運営に努めます。

[具体的な内容]

- ・利用者ニーズに応じた施設管理の実施

施策2：学校体育施設開放事業の推進

ライフステージやライフスタイルに応じて、身近でスポーツに取り組むことができるように、地域のスポーツ活動の拠点となる学校体育施設を開放します。

[具体的な内容]

- ・町内小中学校体育施設の開放

(2) スポーツ施設の整備

① 計画的なスポーツ施設の整備

施策1：スポーツ施設の適正配置計画の策定

スポーツ施設整備に当たっては、多様化する町民ニーズに対応するとともに施設の老朽化等に対処するため、スポーツ施設の修繕計画を策定し、効率的かつ効果的なスポーツ施設の整備に努めます。

[具体的な内容]

- ・スポーツ施設修繕計画の策定

(3) ニュースポーツの普及

普段スポーツをする機会の少ない町民を対象として、各地区生涯教育センター等を中心に、出前講座事業によりスポーツ推進委員や金ヶ崎スポーツクラブと連携を図り、ニュースポーツの普及に努めます。

[具体的な内容]

- ・出前講座事業により、各地域においてニュースポーツの講習会や大会の実施
- ・ニュースポーツ指導者養成研修会の実施

第5章 計画の実現に向けて

1 計画の推進体制（連携・協働）

地方自治体は、スポーツ基本法に掲げる「スポーツは、これを通じて幸福で豊かな生活を営むことが人々の権利」など8項目にわたる基本理念に基づき総合的かつ計画的にスポーツ施策を推進する責務があります。

このことから、本計画の基本方針の実現に向けて、町民のスポーツへの関心と理解のもと、国、岩手県、金ケ崎町体育協会、スポーツ推進委員など、すべてのスポーツ関係者の連携・協働により、施策を総合的かつ計画的に推進する必要があります。

2 計画の評価・見直し

（1）成果指標の設定と評価方法について

今後10年間を見通した基本方針に基づいて今後5年間の施策を推進するとともに、計画後期の5年間の施策に確実に繋いでいくために、可能な範囲で成果指標を設定し、その達成状況を客観的に評価する必要があります。

このため、本計画では、基本的な施策の体系に沿って定量的・定性的な成果指標を設定することとします。

（2）PDCAサイクルによる計画管理

計画目標を着実に達成するために、P（計画）⇒D（実行）⇒C（評価）⇒A（改善）のサイクルにより計画を管理します。

このため、町は生涯教育審議会に対して計画の進捗状況及び目標達成状況を定期的に報告し、評価や改善の提案を受けながら計画管理を行います。

資料編

○ スポーツ推進計画策定委員会名簿

金ケ崎町スポーツ推進計画策定委員会委員名簿

(任期：平成 27 年 11 月 17 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	区 分	役 職	所属機関・団体	
			役 職	氏 名
1	スポーツ団体	委員長	金ケ崎町体育協会 事務局員	高橋 良光
2	スポーツ団体	副委員長	(一財)金ケ崎町生涯スポーツ事業団 事務局長	小野寺 紳
3	スポーツ団体	委 員	金ケ崎町スポーツ推進委員協議会 副会長	伊藤 典子
4	スポーツ団体	委 員	金ケ崎町スポーツ少年団 本部長	老川 重男
5	スポーツ団体	委 員	金ケ崎スポーツクラブ クラブマネージャー	相馬 大典
6	学 校	委 員	金ケ崎町校長会 永岡小学校校長	畠山 隆
7	各種団体	委 員	金ケ崎町自治会長連絡協議会 会長	千葉 良作

○ スポーツ推進計画策定委員会設置要綱

平成 27 年 10 月 30 日制定

金ケ崎町スポーツ推進計画策定委員会設置要綱

(趣旨)

第 1 この要綱は、スポーツ基本法（平成 23 年法律第 78 号）第 10 条に規定するスポーツ推進計画を策定するため、金ケ崎町スポーツ推進計画策定委員会（以下「委員会」という。）の設置及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第 2 委員会の所掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 金ケ崎町スポーツ推進計画の策定に関すること。
- (2) その他スポーツ推進計画に関すること。

(委員)

第 3 委員会は、次に掲げる者の中から教育委員会が委嘱する。

- (1) スポーツ振興に優れた識見を有する者
- (2) 教育分野に精通している者
- (3) その他教育長が適当と認める者

2 委員会に委員長及び副委員長を置く。

3 委員長及び副委員長は、委員の互選により決定する。

4 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

6 委員の任期は、委嘱の日から計画策定完了の日までとする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第 4 委員会は、委員長が招集し、会議の議長となる。

2 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

3 委員長は、第3に規定する委員のほか、会議の運営上必要な者の出席を求めることができる。

(事務局)

第5 この委員会の庶務は、中央生涯教育センターに置く。

(補則)

第6 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関して必要な事項は別に定める。

○ 金ケ崎町スポーツ推進計画策定までの経緯

平成23年		
	8月24日	スポーツ基本法が施行
平成24年		
	3月	国がスポーツ基本計画を策定
平成27年		
	11月17日	金ケ崎町スポーツ推進計画策定委員会を発足 第1回スポーツ推進計画策定委員会にて計画骨子案を協議
	11月20日	生涯教育審議会にて計画骨子案を説明
	12月16日	第2回スポーツ推進計画策定委員会にて計画素案を協議
平成28年		
	1月8日	計画素案のパブリックコメント実施
	1月18日	計画素案のパブリックコメント終了
	1月21日	第3回スポーツ推進計画策定委員会にて計画素案を最終協議 金ケ崎町スポーツ推進計画（案）を金ケ崎町教育長へ提出
	1月27日	金ケ崎町生涯教育審議会に諮問
	2月23日	金ケ崎町生涯教育審議会から答申
	3月31日	金ケ崎町スポーツ推進計画の策定作業完了

○ 町内スポーツ施設使用状況

施設名					
	H22	H23	H24	H25	H26
金ヶ崎町文化体育館	33,754	35,076	33,622	41,960	41,636
金ヶ崎町民運動場	7,572	4,834	3,739	5,817	5,626
柔道場	3,659	4,110	1,913	1,413	587
街地区生涯教育センター体育館	12,319	11,076	13,850	14,043	13,712
街地区生涯教育センターグラウンド	2,664	3,519	2,993	3,008	2,403
三ヶ尻地区生涯教育センター体育館	8,617	10,172	9,097	9,103	8,784
三ヶ尻地区生涯教育センターグラウンド	1,999	3,081	2,384	2,278	1,650
南方地区生涯教育センター体育館	7,337	7,529	8,660	10,369	10,110
南方地区生涯教育センターグラウンド	3,078	3,151	1,977	1,322	2,141
西部地区生涯教育センター体育館	3,086	3,794	4,699	3,982	4,052
西部地区生涯教育センターグラウンド	1,109	517	968	519	998
永岡地区生涯教育センター体育館	4,013	3,457	3,033	2,828	3,125
永岡地区生涯教育センターグラウンド	691	1,663	1,372	2,381	2,675
北部地区生涯教育センター体育館	2,929	2,805	2,530	4,905	4,322
北部地区生涯教育センターグラウンド	1,871	981	1,367	728	764
森山総合公園野球場	10,071	9,077	9,149	11,373	11,418
森山総合公園陸上競技場	21,055	15,959	21,130	9,879	19,233
森山総合公園テニスコート	12,061	11,265	11,494	11,744	9,308
森山総合公園パークゴルフ場	1,344	1,336	1,313	1,585	1,414
森山スポーツセンター(プール・ジム・スカッシュ等)	48,991	50,958	49,700	52,656	47,604
和光ドーム	5,534	6,548	6,235	6,723	6,141
計	193,754	190,908	191,225	198,616	197,703
特記事項	町民運動 会実施	東日本大 震災・施設 利用制限	森山プー ル内壁修 理 1カ月休業	森山陸上競 技場改修工 事	森山テニス コート人口 芝全面張替

○ 町内小中学校体力テスト結果全国比指数データ

* 指数100以上であれば全国平均より優れている

小学生 男子		握力	上体起 こし	長座体 前屈	反復横 とび	20mシ ャトル ラン	50m走	立ち幅 とび	ソフト ボール 投げ	全体
1 学 年	H24	84.89	106.41	94.56	102.98	107.16	98.74	89.17	92.57	99.74
	H25	100.48	100.19	90.88	106.79	92.80	101.84	97.39	104.98	99.42
	H26	89.26	98.25	103.63	97.85	101.73	97.61	97.66	95.62	100.92
2 学 年	H24	91.82	96.92	102.43	103.54	113.53	98.81	97.62	95.13	98.96
	H25	83.97	94.11	88.35	104.39	98.54	97.32	95.62	93.13	94.43
	H26	90.38	107.73	106.46	94.60	102.03	90.67	99.56	92.98	101.50
3 学 年	H24	93.47	93.72	94.96	98.38	101.40	97.01	90.42	89.30	93.61
	H25	90.87	95.51	104.95	101.42	105.70	97.86	95.81	98.90	98.88
	H26	95.50	83.68	93.65	107.43	97.82	94.85	97.43	94.03	97.47
4 学 年	H24	100.30	98.25	96.85	98.38	106.30	98.78	93.04	97.48	98.44
	H25	93.72	92.50	89.60	101.10	103.16	94.71	92.79	94.62	95.28
	H26	99.97	98.70	101.89	114.13	106.87	102.85	100.26	92.47	97.09
5 学 年	H24	100.31	90.84	95.66	106.18	102.91	98.34	97.19	82.38	96.69
	H25	100.46	91.45	88.14	100.49	106.40	98.19	97.45	101.26	97.98
	H26	95.75	91.95	91.82	99.40	88.95	103.65	91.44	94.48	98.10
6 学 年	H24	98.23	95.73	99.42	96.96	92.04	95.38	94.54	89.50	96.33
	H25	90.73	91.20	86.79	102.27	100.67	98.30	97.80	85.50	94.16
	H26	97.76	98.67	97.83	100.83	97.34	102.23	101.58	95.31	98.36

* 指数100以上であれば全国平均より優れている。

小学生		握力	上体起 こし	長座体 前屈	反復横 とび	20mシ ヤトル ラン	50m走	立ち幅 とび	ソフト ボール 投げ	全体
1 学 年	H24	97.07	108.10	99.79	106.99	109.64	101.19	95.63	93.15	100.69
	H25	95.20	102.87	90.00	109.41	96.98	104.74	94.27	103.19	99.58
	H26	88.83	90.88	102.45	102.82	85.01	98.65	88.97	101.28	94.86
2 学 年	H24	88.59	100.16	97.73	102.68	123.86	101.11	97.62	95.41	101.48
	H25	84.62	95.41	90.46	102.72	100.82	97.89	94.39	85.79	94.01
	H26	80.99	105.71	95.62	105.73	114.25	101.62	97.25	98.17	99.92
3 学 年	H24	99.64	92.02	89.49	99.28	113.03	99.99	91.15	95.67	94.94
	H25	92.93	88.13	107.41	103.74	110.91	100.06	96.46	100.44	100.01
	H26	99.57	88.12	92.01	99.98	99.34	98.61	96.53	91.19	95.67
4 学 年	H24	94.39	100.76	96.50	103.54	111.07	100.39	98.15	99.83	101.81
	H25	101.34	90.80	94.03	98.57	108.66	97.81	93.74	99.17	98.01
	H26	102.58	101.32	101.55	106.43	104.28	97.17	99.93	99.92	101.65
5 学 年	H24	100.41	95.29	98.15	102.06	100.71	100.45	97.36	88.48	99.98
	H25	96.48	99.35	89.74	103.99	111.18	98.62	102.98	103.06	100.56
	H26	101.87	87.24	94.38	99.65	97.73	93.16	96.13	106.64	97.10
6 学 年	H24	93.95	100.28	95.44	99.52	100.59	97.58	97.34	97.93	99.12
	H25	97.24	92.71	94.66	101.59	93.85	98.33	99.00	92.26	96.20
	H26	97.73	96.15	94.83	100.98	106.81	98.53	98.99	96.23	98.66

*指数100以上であれば全国平均より優れている。

中学生 男子		握力	上体起 こし	長座体 前屈	反復横 とび	20mシ ヤトル ラン	50m走	立ち幅 とび	ソフト ボール 投げ	全体
1 学 年	H24	116.19	100.46	104.40	102.43	107.07	101.77	100.85	90.16	102.92
	H25	118.12	109.53	113.90	96.16	100.72	97.84	100.94	103.95	105.14
	H26	107.65	99.56	106.13	105.99	104.09	99.31	102.26	95.10	102.51
2 学 年	H24	115.46	104.13	107.40	97.58	87.34	96.29	102.05	96.38	100.83
	H25	116.86	97.70	110.13	98.93	108.32	98.43	107.87	95.91	104.27
	H26	119.25	102.23	113.62	101.67	89.97	100.31	101.57	97.37	103.25
3 学 年	H24	113.29	101.11	114.29	102.31	88.65	96.79	102.15	102.64	102.64
	H25	117.49	108.45	121.77	102.02	98.33	99.02	104.73	108.65	107.56
	H26	113.26	91.73	104.24	101.37	104.26	102.65	103.09	101.17	102.72
中学生 女子		握力	上体起 こし	長座体 前屈	反復横 とび	20mシ ヤトル ラン	50m走	立ち幅 とび	ソフト ボール 投げ	全体
1 学 年	H24	114.86	93.99	112.81	105.20	107.59	100.66	97.90	94.65	103.46
	H25	112.16	116.42	104.63	103.01	112.62	99.94	103.78	108.93	107.68
	H26	116.92	97.14	112.35	100.83	103.47	101.31	101.29	91.37	103.09
2 学 年	H24	114.94	99.36	101.63	98.69	98.86	102.29	101.41	95.39	101.57
	H25	113.26	112.06	112.76	100.91	108.69	99.85	104.09	103.92	106.94
	H26	112.23	114.44	111.12	104.75	109.70	103.53	104.70	106.95	108.43
3 学 年	H24	112.97	95.75	110.42	102.88	94.87	98.65	99.44	97.51	101.56
	H25	115.90	123.17	109.75	105.05	109.17	101.38	105.96	101.47	108.98
	H26	113.59	108.01	109.17	104.78	105.43	103.52	104.22	102.53	106.41